

『一生懸命』幻の新座市議会報告第102弾!

たかむらともや

会派の名前が変わりました

2014年 2月 28日発行

2012年 2月の選挙が終わり 2年が過ぎました。市民と語る会」にとっては激動の2年でした。立川さんの問題もありましたが、僕自身随分失敗もしました。一般質問で「随責処分」を受けたこともありましたが、後に撤回されましたが・・)

そして、この2月。議長や委員長、そして委員の改選の月、僕らは新しいメンバーを二人受け入れることになったのです。そのメンバーは「みんなの党」に所属していた城口博隆議員と大山智議員です。二人はみんなの党を離れ、完全に無所属になりました。そこで、語る会のメンバーに加わり 本当の無所属議員みんなが新座をよくする為に力を合わせて頑張ろう!ということになりました。魅力的な二人が加わり「市民と語る会」は「育の会」になりました。これからも応援宜しくお願いします。

なめんなよ!

2月 18日、新座市長は突然県の方針である 保谷朝霞線の4車線、27mに同意しました。これで市の方針が変わるのは4度目です。流石に住民は頭に来ています。県が27mと言っている」と27mに。

住民の強い意思」により20mに 国が27mじゃないと駄目だと言っている」と27mに。やはり地域住民の意思が大事だから」と20mに。そして今回 県が決めたから」と27mに同意したのです。市長が県の方針に同意した理由は実に曖昧です。

1. 県が全線整備する方向で前向きに検討する。
2. 国道 254と接続する予定。(予定)
3. 県の交通量推計に納得した。数字示さず)
4. 広域幹線防災道路に県が位置づけたから。

こんな曖昧な理由で市民の生活が分断され、市内に渋滞が発生し、排気ガスや騒音に生涯悩まされるのでは堪りません。おまけに血税がそれに注ぎ込まれる訳です。なめんなよ!」と叫びたい人はたくさんいる筈です。力を合わせて戦いましょう。東久留米志木線のように53億近く注ぎ込んでも開通しないような道路になる危険性十分です。



2月 11日 (火)が今月の川掃除でした。今年の8月で丸6年。思えば、あっという間でした。2月が川の外の川の中も一番冷たい季節。頑張るところです。

たかやんのプロフィール



本名たかむらともや。

たかやんは五中の教え子達がつけてくれたあだ名。

教育を語らせたら、止まらない男」。東京青山で生まれ、新宿で育つ。新宿区立西戸山中学校で河合隆慶先生との運命の出会いがあり、超悪ガキが勉強を始め石神井高校へ。北海道大学 3年生の時に、突然教師を目指し始め、猛勉強。奇跡的に卒業し、いきなり新座五中の一期生、3年 4組を担当する。1981年、NHKの「おはよう広場」にあの尾木ママと出演。五中で10年、六中で10年、二中で1年子ども達と生きる。2014年 2月、無所属議員 5人で「育の会」を結成。育の会の中の「語る会」を名乗っている。月に一度の黒目川の川掃除に燃えている。たかやん塾」の子ども達と一緒に勉強することが生きがい。好きな言葉は「一生懸命」、好きなテニス選手はフェデラー。好きな女優はハン・ヒョジュ、新垣結衣、川口春奈。

たかやんの応援団 で 検索

たかやんの連絡先 自宅 042-456-8869 携帯 090-6497-5737
mail:takayanchan@jcom.home.ne.jp 〒352-0033 新座市石神3-19-32-106

③ なめんなよ 2!

東久留米・志木線という都市計画道路を知っていますか。そう石神のマルフジの前から、六中の脇を通り水道道路に続く1440mの道路です。水道道路から先は財政的に無理なので、水道道路が終点です。当初、市は50億という予算を見込んでいましたが、既にそれを遥に超える税金が注ぎ込まれました。50億で5年で出来ると言っていた道路が10年経って53億かけても出来ないのです。石神に住む我々にしてみれば「なめんなよ!」と言いたくなります。地域が分断されて、いいことなど何もないからです。市庁舎の新築には65億かかると言われていますが、この道路に手を付けなければ、無理をしないで出来たかも知れません。

保谷・朝霞線に反対する人は多いです。27mには勿論、20mであっても絶対反対!」と言う人がかなりいます。僕もその内の一人です)国は「地域住民の意見が大切」です。そう言っているのに、市や県が地域住民の意見を見做していいのでしょうか。保谷・朝霞線を作るとなると、今までの県道は市に払い下げられます。毎年、莫大な維持費をこれから半永久的に市が負担していくことを意味しているのです。27mの決定には、住民の大反対運動が起こるでしょう。「27mじゃあ、絶対に出来ない!」という人も多くいます。住民の意思を見做するツケは大きいのです。

③ 厚生常任委員会

11年目で初めて厚生常任委員会に所属することになりました。国民健康保険は勿論、後期高齢者医療保険、介護保険、障がい者基本条例、地域福祉計画、そして予防接種など、多くの重要課題に直面することになりました。

今回の議案に「新座市予防接種健康被害調査委員会条例」が提出されましたが、市の要項で定められていたこの委員会は昭和57年1月に設置されて以来、一度も開催されていない。と、いうことが分かりました。重大な健康被害が申請されなかったのが理由だと言うのだから困ったものです。文字通り「新座市で予防接種した人達の健康被害を市独自で調査する委員会であって欲しい」ものです。鎌倉市をはじめ、日本全国で今、市独自の追跡調査が行われているのですから。

③ 知ってた?

子宮頸がんワクチンは絶対に打ってはいけない!と僕は日記に毎日書いています。サーバリックスのワクチンは蛾の細胞に遺伝子組み換えのウィルスを培養してつくっているって知ってましたか?

そして、アジュバンド(増強剤)に含まれる「スクレン」には不妊の働きがあります。食べても何の問題もない「スクレン」ですが、血液中に取り込むと当たり前のように抗体が出来ます。その抗体が女性の受精卵に含まれるスクレンを攻撃し続けるのです。その上、ワクチンの効果そのものにも疑問があるワクチンなのですから、話になりません。重篤な副反応も酷いですが、不妊となると今、健康な子達にとっても大問題になります。昔から言うではありませんか、「ただ程高いものはない」って。製薬会社や一部の医者や政治家の為に、公費(税金)を使って子ども達の健康や人生を台無しにしてはいけないのです。どのワクチンも頭から信じてはいけません。原発神話と仕組みは同じです。

③ 笑顔の力

議会で多少嫌なことがあっても、子ども達と一緒にいると忘れてしまいます。僕と同期の先生達はこの春定年です。僕はまだまだ子ども達と一緒に学ぶ事が出来る訳で・・・本当に幸せです。心配していた中三の子達も全員、志望校に合格し、みんなこの笑顔です。中学生は勿論、小学生と一緒にいると年を取れない・・・そういう気持ちになるから不思議です。この子達には五中・六中・二中時代に書いた学級通信やこの議会報告と同じように「一生懸命」という幻のたかやん塾日記を書いています。そんな僕の「生きがい」達の笑顔です。



読み終わりましたら、お知り合いの方にさしあげてください m(__)m